

事業番号	11 03 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心な道路環境対策事業	部局	建設部	課・室	道路管理課		
		実施期間	S30 ~	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標	④観光消費額						
総合的に展開する重点政策	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造	3-7 先端技術の積極的な活用・導入		4-4 生命・生活リスクの軽減			

## 1 現状と課題

○近年の激甚化・頻発化する災害や急速に進む施設の老朽化等に対し、限られた予算の中で計画的、効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

## 2 事業目的

○県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、道路施設の長寿命化と防災や交通事故の対策等を実施する。

## 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

### ①道路施設の修繕及び適切な維持管理

○道路施設の長寿命化を推進するため、橋梁、トンネル等の更新、修繕、撤去等を行う。



サイクリングロードリニューアル

### ②安全に暮らせるための交通環境の整備

○通学中の児童等の事故をなくすため、通学路緊急合同点検による要対策箇所の改良整備を行う。

### ③自転車の活用による地域づくりの促進

○自転車通行空間の整備を推進するため、Japan Alps Cycling Road構築事業を行う。



道の駅トイレリニューアル

### ④「道の駅」の整備・リニューアル

○バリアフリーや子育て支援等に資するため、洋式・多目的トイレの整備、バリアフリー化や子育て支援設備を整備する。

## 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	早期に対応が必要な橋梁の修繕実施箇所数	橋	237/264 (89.8%)	358/987 (36.3%)	↗	739/987 (74.9%)	↗	703/987 (71.2%)	達成	安全・安心な交通を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画（R2見直し）に基づき、「ランクⅢ、Ⅳ橋梁」の進捗率を71.2%まで向上させる。（703橋/987橋）	
②	H24通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数	箇所	496/546 (90.8%)	521/546 (95.4%)	→	546/546 (100%)	↗	546/546 (100%)	達成	通学中の児童等の事故をなくすため、平成24年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策箇所の完了数を成果指標に設定。	
③	R3通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数	箇所				477/647 (73.7%)	—	443/629 (70.4%)	達成	通学中の児童等の事故をなくすため、令和3年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策箇所の完了数を成果指標に設定。	
④											
⑤											

## 5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	13,875,429	21,791,405	11,481,080	47,147,914	13,986,713	33,410,232	206.3
R3年度	21,010,784	21,734,857	13,365,035	56,110,676	14,320,071	42,218,113	206.3
R2年度	15,647,147	29,772,685	12,388,768	57,808,600	11,309,778	36,425,697	206.3

事業番号	11 03 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心な道路環境対策事業		部局	建設部	課・室	道路管理課

## 6 主な取組実績と成果

### ①道路施設の修繕及び適切な維持管理

- 長寿命化修繕計画に基づき、橋梁・トンネル等道路施設の修繕を行い、適切な維持管理を図った。  
（国補道路メンテナンス事業による橋梁修繕実施箇所 586箇所）



歩道整備

### ②安全に暮らせるための交通環境の整備

- 通学路の緊急合同点検による県管理道路における要対策箇所の改良整備を実施した。  
（対策箇所 52箇所）

### ③自転車の活用による地域づくりの促進

- Japan Alps Cycling Road構築事業による自転車通行空間の整備を実施した。  
（自転車走行空間整備 124km）



諏訪湖サイクリングロード

### ④「道の駅」の整備・リニューアル

- 様式・多目的トイレの整備、バリアフリー化や子育て支援設備の整備を実施した。  
（リニューアルした道の駅 4駅）

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	早期に対応が必要な橋梁の修繕実施箇所数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
○橋梁長寿命化修繕計画において、令和6年度までに987橋を修繕することとしており、計画3年目である令和4年度は703橋（着手率71.2%）を目指し、補正予算の計上もあり令和4年度は目標値を上回った。							
指標②	H24通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数	R3年度推移	→	R4年度推移	↗	達成状況	達成
○平成24年に実施した通学路緊急合同点検に基づく要対策箇所について、令和4年度中の全箇所対策完了を目指し、目標を達成した。							
指標③	R3通学路緊急合同点検の要対策箇所の完了数	R3年度推移		R4年度推移	—	達成状況	達成
○令和3年度に実施した緊急合同点検結果に基づく要対策について、用地補償や物件補償を伴わない補修や即効性の高い対策箇所（443箇所）を令和4年度中に完了することを目指し、目標を達成した。							
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の取組実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- 県民の持続可能で安定した暮らしを守るため、通学路の緊急合同点検による県管理道路における要対策箇所の改良整備を実施し、目標を達成し、早期に対応が必要な橋梁の修繕についても目標値を上回った。
- 今後、道路施設の老朽化に伴う必要十分な維持管理費用の確保といった課題もあるため、限られた予算の中で、計画的かつ効率的なインフラ整備の推進や管理体制の構築が必要である。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

- 定期的に道路施設の点検を実施し、長寿命化修繕計画に基づく予防的な修繕を行うことにより、維持管理費用の縮減を図る。
- 用地補償を伴う歩道整備等の長期的対策箇所については、地元調整が整った箇所から順次事業化を行う。

事業名	<b>安全・安心な道路環境対策事業</b>	部局	建設部	課・室	道路管理課
-----	-----------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>舗装補修費、橋梁補修費、除雪費、交通安全施設費、 道路橋梁維持修繕費、県単道路防災費他</b>		36,425,697 千円	42,218,113 千円	33,410,232 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	舗装補修事業	直接	大規模な劣化箇所の補修工事を実施した。 長野市戸隠～鬼無里ほか11箇所		
2	橋梁補修事業	直接	・橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、緊急性の高い橋梁等について、補修設計、修繕及び架替工事を行った。 ・維持管理に関する省令及び告示の規定に基づく定期点検を行った。 長野市戸隠橋ほか585箇所		
3	災害防除道路事業	直接	・落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置を行った。 ・道路構造物の法定点検を行った。 麦草～十石峠ほか195箇所		
4	雪寒対策道路事業	直接	スノーシールド、堆雪帯等の設置を行った。 山ノ内町十二沢ほか3箇所		
5	除雪事業	直接	県内一円において、除雪計画書に基づく除融雪作業を実施した。		
6	交通安全施設事業	直接	・歩道の整備、交差点改良、自動車通行空間整備・踏切改良、道路情報板の設置を行った。 ・道の駅の駐車場整備、トイレの改修を実施した。 川上村大深山ほか55箇所 / 道の駅三岳ほか3箇所		
7	電線共同溝整備事業	直接	電線共同溝の設置を行った。 上田市常田ほか7箇所		
8	雪寒地域建設機械整備事業	直接	雪寒地域内の除融雪機械を購入した。 除雪トラック1台、凍結防止剤散布車7台		
9	道路橋梁維持修繕事業	直接	・橋梁の比較的小規模な工事や、緊急の修繕工事を行った。 ・県管理道路の舗装を計画的に補修した。 ・除雪計画書に基づく除融雪を実施した。		
10	県単道路舗装事業	直接	・凍結深さに対応していない旧舗装構造の箇所を、凍結に対応した舗装構造への改築を実施した。 ・電線共同溝の設置に伴う設計や付帯工事を実施した。 上田市天神ほか7箇所		
11	県単交通安全対策事業	直接	歩道の整備、ポール等の設置、標識の設置を行った。 佐久市平賀ほか325箇所		
12	県単道路防災事業	直接	落石等危険箇所の落石防護柵等防災施設の設置を行った。 松本市白骨ほか61箇所		